

薬物乱用防止について

薬物乱用については、大学でも学生や教員が逮捕されるなど、大きな社会問題の一つとなっています。

大麻や覚せい剤、危険ドラッグなどの薬物の乱用は、本人の心身へのダメージのみならず、その後の人生や、家族、友人関係などに計り知れない影響を与えます。

薬物は、サークルやコンパ、大学祭などのイベント等の多数の人が集まる場合や、逆に一人でいる場合などの様々な機会に、友人関係や先輩・後輩関係などを壊すことへの恐れに乘じ、あなたを獲物にしようと狙っています。

こんな場合には、勇気を出して「No!」と言い、直ちに保健管理センターや学生相談・特別支援センター、教育・学生支援部や各学部等の学生支援担当窓口にご相談ください。

今こそ出そう
「No Drugs!」と言う勇気

東北大学保健管理センター